



2024年2月27日

各 位

会 社 名 株式会社 ALiNK インターネット  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 C E O 池 田 洋 人  
(コード番号：7077 東証グロース)  
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 高 杉 雄 介  
(TEL. 03-6907-0158)

### 新たな事業の開始及び事業譲受に関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、気象データを活用したダイナミックプライシング事業を新たな事業として開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、ダイナミックプライシング事業に先立ちレンタルスペース事業を事業譲受し、PoC（実証実験）を実施いたします。本事業譲受は、有価証券上場規程に定める軽微基準に該当しておりますが、有用な情報と判断したため任意開示するものであります。そのため、開示事項の項目・内容を一部省略しております。

#### 記

##### 1. 新たな事業開始及び事業譲受の理由

当社は、「未来の予定を晴れにする」を経営理念として、天気予報専門メディア「tenki.jp」を一般財団法人日本気象協会との共同事業として運営しております。AI やビッグデータ等の技術革新を背景に、気象情報と現実社会を結びつけた新たな価値を提供する「天気 3.0」へ向けて、事業拡大を図り、競争優位性を創出することで持続的な成長を目指しております。特に、天候や気温などによって影響を受けるライフスタイル領域において、気象情報と連携する新たな事業展開を模索しております。

このような中、当社は、気象データ（天気・気温等）を活用することで、最適な価格を算出するダイナミックプライシングの技術を基盤とした新たな事業を開始することを決定いたしました。ダイナミックプライシングとは、消費者の需要と供給を考慮して、商品やサービスの価格を変動させる手法です。商品やサービスの原価をもとに価格を決めるのではなく、販売する時期における消費者の需要を勘案して、価格の設定を変えていきます。ダイナミックプライシング事業は、消費者の需要予測に人の行動と結びつく気象データを活用することで、状況に適したより精密な価格変動のコントロールが実現できると考えております。

この新たな事業に先立つ PoC（実証実験）として、首都圏のレンタルスペース 12 店舗とそれら

のサービスサイトを事業譲受いたします。市況、個人の嗜好、人流データ、立地・地理情報等のデータに気象データを組み合わせることで、需要の変化を予測し利益を最適化するよう分析いたします。例えば、同一の駅を基点として、駅近と駅遠のレンタルスペースが、天気（晴雨）や気温差でどのような需要の変化を受けるか等を分析いたします。

なお、レンタルスペース事業は、比較的投資額が少なくリスクが低いこと、また、利用者はネット取引で完結するためデータを収集しやすいこと等を勘案し、PoCの対象といたしました。

## 2. 事業譲受の概要

(1) 事業の内容	レンタルスペース 12 店舗及びサービスサイト
(2) 事業譲受日	2024 年 4 月 1 日
(3) 譲受価額	14,000 千円（税抜）

## 3. 新たな事業のために特別に支出する予定額の合計額

当該事業は、本事業譲受によって開始いたします。また、当面の事業のために特別に支出する額は、本事業譲受に要する資金のみを予定しております。

## 4. 今後の見通し

本件が 2024 年 2 月期の業績に与える影響は軽微であります。また、翌期以降の業績に与える影響は、PoC の結果等に影響を受けるため、現時点においては未定ですが、中長期的に当社の業績向上に資するものと考えております。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上